

開催日

2019年 1月7日(月)

会場 名古屋外国語大学  
図書館5階 多目的室参加  
無料  
要申込

講演会

コロンビアのノーベル賞作家のベストセラーとなったこの中篇は、ミステリーやジャーナリズムのリアリティーと面白さに高度な文学性が溶け合った総合的な作品です。事実に基づきながら幻想的に感じられる作品を書きたいと言っていた著者の望みがかなった傑作について、記者が縦横に論じます。

講演者 野谷文昭 (世界教養学科 教授)

時間 13:20~14:50

主催 ワールドリベラルアーツセンター

後援 創立30周年記念事業委員会

**profile** 野谷文昭 (のや・ふみあき) 1948年神奈川県生まれ。東京外国語大学スペイン語学科卒業、同大学院修士課程修了。名古屋外国語大学教授、東京大学名誉教授。スペイン語圏文学文化。著書に『マジカル・ラテン・ミステリー・ツアー』(五柳書院)、訳書にマルケス『予告された殺人の記録』(新潮文庫)、ブイグ『蜘蛛女のキス』(集英社文庫)、ボルヘス『七つの夜』(岩波文庫)、ポラーニョ『チリ夜想曲』(白水社)など多数。



偶然が宿命が共同体の意志が

# 「予告された殺人の記録」ガブリエル・ガルシア・マルケスの

演奏会

## ギターで語る ラテンの情熱

若くして世界に名をはせた「音の詩人」が「スペイン語月間」のために、「アルハンブラの思い出」「禁じられた遊び」「エストレジータ」などスペイン・ラテンアメリカの名曲を演奏するとともに、ギターや曲目、作曲家、海外での体験など興味深い話を語ってくれます。司会進行および対談相手は奏者と長年親交のある野谷文昭。

演奏 大萩康司

司会進行・対談 野谷文昭

時間 15:10~16:30

共催 名古屋外国語大学言語教育開発センター  
ワールドリベラルアーツセンター

後援 創立30周年記念事業委員会

**profile** 大萩康司 (おおはぎ・やすじ) 1978年宮崎県生まれ。高校卒業後バリのエコール・ノルマル音楽院、国立高等音楽院で学ぶ。世界最高峰のハバナ国際ギター・コンクール第2位。イタリアのキジアーナ音楽院で4年連続最優秀ディプロマ取得。ルネサンスから現代曲まで多彩なレパートリーを持ち、世界を舞台に活躍する。NHK「トップランナー」、TBS「情熱大陸」などに出演。現在洗足学園音楽大学客員教授。



### ■ 申込み方法

当日参加も可能ですが、準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。  
右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んで頂くか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申込みのフォームに必要事項を入力、送信してください。

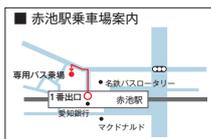
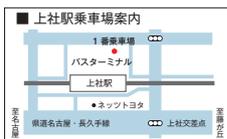


<https://req.qubo.jp/wlac/form/20190107>

### ■ 本学へのアクセスについて ■

当日、駐車場はありませんので公共交通機関または上社駅、赤池駅からの専用バス(無料)をご利用ください。

専用バスにご乗車の際は、イベントに参加する旨を運転手にお伝えください。



問合せ先

名古屋外国語大学  
ワールドリベラルアーツセンター

0561-75-2164

wlac\_gg@nufs.ac.jp



本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。  
会場では腕章を付けたカメラマンが記録用の写真撮影を行っています。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。